

十電力会社に無電柱化に対する緊急アンケートを実施しました！

現在、無電柱化の法制度化が近づいており無電柱化の気運が大変高まっております！しかし、無電柱化の進行には電力会社様の取り組みが必須です！

そこで当 NPO では各電力会社の無電柱化に対するお考えやお取り組みについて知りたく十電力会社に無電柱化に対する緊急アンケートを実施いたしました！

質問内容としては以下の3つです！

- (1)無電柱化に対する課題は何であるとお考えでしょうか？
- (2)無電柱化に対するお考えをお聞かせください。
- (3)具体的に取り組んでいること(技術・研究開発等)を教えてください。

以下にまとめてみました。

(1)無電柱化に対する課題

まず課題についてお聞きしました。全ての電力会社が以下の2つを挙げられました。

○建設コストが高いこと

→・掘削を伴うため工事規制の関係上、夜間施工になり、時間がかかりコスト増大。繰り返し工事となる。

- ・既設埋設物がある場合は移設が必要。
- ・資材費用が高い(安全性や耐久性を確保するために必要)。

○地元住民の理解、協力が必要であること。

→・沿道住宅前の歩道に機器の設置が必要な場合や、挟隘道路など機器設置スペースの確保のため民地提供の必要がある場合がある。

- ・掘削工事が伴うため、工事規制・騒音が発生する・停電が伴う。



(2)無電柱化に対するお考え

全ての電力会社が下記のようにコメントされました。

「国(道路管理者)、地方自治体、電線管理者の関係者による協議のもと、三位一体で無電柱化に取り組む」

上記のように前向きに着実に無電柱化に取り組むという意見を多く得られました！

(3)取り組んでいること(技術・研究開発等)

○ソフト地中化方式(街頭一体型変圧器)の採用

(東京電力、関西電力、中部電力、九州電力、北陸電力、北海道電力)

○脇道の架空設備(柱上変圧器)から無電柱化路線沿道に電力を送電することで、無電柱化路線の電力系統をスリム化

(東京電力、関西電力、中部電力、九州電力、北陸電力、北海道電力)

また中部電力様は以下の研究開発を行っておられるそうです！

- ・地上設置型機器用の特殊部の小型化

電力会社の担当者のみなさまアンケートにご協力ありがとうございます！！

「美空」に載せてほしい事、調べてほしい事等ありましたら info@nponpc.net までお送り下さい！
皆様のご意見、お待ちしております！ tel:06-6381-4000 Fax: 06-6381-3999(※番号変わりました)

日本の空を、安全・安心で美しく！

美空 ~MISORA~

第78号

発行日:2015年3月25日(水)

発行者:NPO 法人電線のない街づくり支援ネットワーク
理事長 高田 昇

【活動報告】

■理事会 2月26日(木)18時~ COM計画研究所

<技術開発委員会>井上(了)理事

神戸市岡本地区の無電柱化断面図を作成予定。国交省との勉強会も引き続き行っていく。
高田理事長:「無電柱化低コスト手法検討委員会」の資料を整理して、NPOとしてコメントしていくのが望ましい。

<世論形成委員会> ※理事欠席のため報告なし

<事業協力委員会>高田理事長・井上事務局長

○無電柱化推進展:NPOとして無料で出展できるようになった。協賛とHPの相互リンクをする。企業ではイトーヨーギョー・ジオリズムも出展予定。

○無電柱化授業 2弾:ボランティア会員の方(伊藤さん)の紹介、千葉日本大学附属第一小学校 3月9日(月)に実施。佐々木理事にサポートしていただく。井上事務局長も手伝い。高山理事も見学。

○無電柱化民間プロジェクト 松原先生と打ち合わせ

■東京活動委員会…2015年2月17日(火)19:00~

◇オブザーブ紹介:東日本セキスイ商事 小原氏→入会検討中

◇初参加:共和ゴム 寺阪氏

◇理事会報告:「今後のNPOの活動コンセプトについて」井上事務局長

◇電力アンケート、デベロッパーアンケートについて

◇東京フォーラム結果報告、TV 東京「アンサー」

◇寒地土木研究所との意見交換:伊津理事 北海道での実証実験の件

◇豊島区無電柱化フォーラム3月18日開催

◇話題提供:井上事務局長「第3回無電柱化低コスト手法検討委員会」報告

◆次回の理事会の日程

- 東京:4月21日(火) 理事会 18:30~
活動委員会 19:00~
経団連会館8階住友林業会議室
- 大阪:3月27日(金) 理事会 18:00~
COM計画研究所
交流会 19:30~



電線地中化に関するコラム・情報を月2回メールマガジンで配信しています！
ぜひこちらも登録下さい！ → <http://www.mag2.com/m/0000266000.html>

電線のない美しく安全なまちづくりフォーラム開催!

2/23 に東京都渋谷区にて電線のない美しく安全なまちづくりフォーラムを開催いたしました!そこで、今回はフォーラムに来られなかった方やもう一度振り返りたい方向けに当日の基調講演の内容をお伝えします!

(基調講演 小池百合子衆議院議員)

◎初めに

政策政治には大義が必要である。しかし大義より重要なものは国民の共感である。私はクールビズを進めた時にもこれを感じました。無電柱化においては認知度、意識が足りていないことが挙げられるが、この意識こそが重要なのです。私は無電柱化を推進する議員連盟を立ち上げ電力会社とも協議を行い、雇用の創出、バリアフリーなどを無電柱化のメリットとして挙げております。今回、無電柱化について頑張ってみようと思ったきっかけは3.11の東日本大震災です。この震災では合計で5万6千本の電柱が倒れました。確かに電柱は復旧には有利です。しかし、緊急車両が通れないことにもつながります。地震国だからこそ電柱は必要なのです。この意識転換が必要なのです。



◎無電柱化の現状

日本には今2つの病気があります。①「とりあえずこれでいいじゃないか症候群」②「仕方がない症候群」です。これが今の電柱にあふれた日本を作ってきました。欧米では景観を考える時にそもそも最初から電柱を建てるという意識すらありません。香港、台北でも電柱がなくなりつつあり、ジャカルタでは電柱がなくなりつつあるにも関わらず下水道の整備が3%です。ガス管が目に見える地域もありました。外国人が日本に来た時も彼らの目にはこう映っています。だからこそ無電柱化は必要なのです。

◎今後への展望

現状にある電線病の払拭が急がれる。まずモデル地区を作るのが先決。このモデル地区を国民の皆さんに見ていただき、国民の意見、意識を大にしたいと考えています。

また日本の成長としての観光と地震対策に力を入れる予定。観光の面において日本では世界遺産を電柱無しで写真を撮れるところがほとんどない。また地震対策の面において、歩道の狭いところから電柱を埋めた方が防災の観点から価値があるのではないかと?

このままの無電柱化のスピードでは無電柱化は永遠のテーマになってしまう。無電柱化は日本の再興戦略として、政府が戦略として挙げており、国民を含めて四位一体で進めていく必要がある。日本がイノベーション力を発揮しなければならない!これは外国に技術を売り込むチャンスでもある!福祉、こどもの教育の方が重要だという意見が多いが、コストが高いということで後回しにしているのは永遠に進まない。

国民の意識の啓発、自治体との連携、コストの削減、これら3つを目的としていきたい。



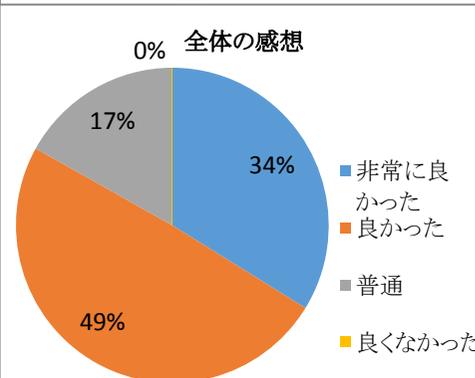
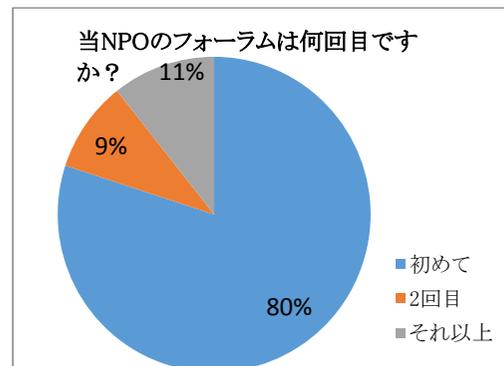
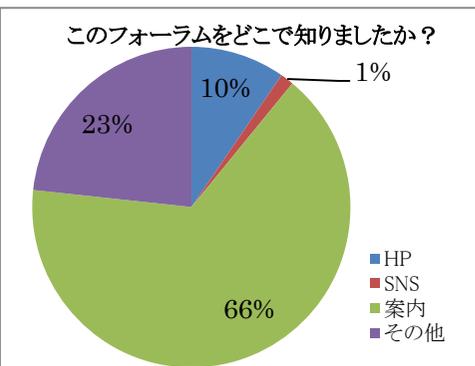
ホームページでも、最新情報を詳しく掲載していきます。<http://nponpc.net/>
フェイスブックはこちら:<http://www.facebook.com/NPONPC>

参加者の83%がフォーラムに満足!

電線のない美しく安全なまちづくりフォーラムアンケート集計結果報告/基調講演編

今回のフォーラム参加者373名(スタッフ等含む)中、75名の方から回答を得ました。そのうち66%の方が法人関係者からのご紹介で参加されており、最も多くなりました。また、今回は、80%の方に当NPO主催のセミナーへ初めてご参加いただきました。

全体の感想として、「国、都、民間の立場の意見を聞けた」「地中化に対し、様々な検討・法整備がなされていることに興味を持った」「実行できる事を考えるべきだ」「無電柱化がとて



↑熱気に包まれる会場

も重要な問題だと認識した」「このプロジェクトに関わりたい」等、前向きな感想が数多く寄せ

られました。一方、「PC操作に詳しい方を」「スライドが早く内容を見きれないのでパネルの内容を紙でも頂きたかった」といった進行への意見、「関係者にもわかっていない人が多い」「法制度の具体内容、費用負担の動きなどが知りたい」「問題点を整理して突っ込んだ話にしてほしい」などのご指摘もいただきました。

基調講演のご感想は、「目的やメリット等わかりやすく、非常に共感できる」「国の方針の詳細を聞けた」「日本と海外の比較が良く分かった」「意識の大事さ、行政としての意気込みが伝わった」等、ほとんど前向きな感想でしたが、「もう少し地中化について勉強するべき」というご指摘も寄せられました。これらの意見をもとに、より有意義な講演会の運営を目指します!

日本の電柱・電線社会の現状について感じていることをエッセイとして綴り、お送り下さい。本会報の【随想】欄に掲載させていただきます 1000~1500文字、簡単な自己紹介(お仕事、住所等)とポートレート(顔写真)を添えて下さい。投稿をお待ちしています!事務局 井上 info@nponpc.net